

# 第4回全国弓道指導者研修会報告

平成28年2月19日（金）～21日（日）

日本武道館研修センター（千葉県勝浦市）

## 1. 講師

主任講師 久保田 清 範士八段（茨城県弓道連盟 会長）  
桑田 秀子 教士八段（栃木県弓道連盟 会長）  
松本代志博 教士七段（福島県弓道連盟 副会長・事務局長）  
高橋 良子 教士七段（岩手県弓道連盟 理事）  
増渕 敦人 教士七段（栃木県高等学校体育連盟 理事長）  
高橋 文彦 教士七段（福島県弓道連盟 理事）

## 2. 参加者 87名

## 3. 実施内容

### 1日目

- ①講演 特別講師：影山 一  
『部活度の現状と課題 ―主に高校弓道を中心として―』
- ②弓具指導
- ③グループディスカッション

### 2日目

- ①準備体操・会場設営
- ②射法八節解説
- ③グループ別指導（4グループ）
  - 学校授業対応
  - 学校部活動A
  - 学校部活動B
  - 初心者
- ④懇親会

### 3日目

- ①早朝稽古
- ②グループ別実技研修
- ③特別演武
- ④会場撤去

#### 4. 感想

この研修会は中学校保健体育の武道必修化にあたりはじまったもので、弓道指導者の養成と資質向上をねらいとして文部科学省が後援で行われ今回4回目である。対象者は初心者経験者に関係なく体育教員・部活動指導者であり、研修内容は現状に応じて4グループに分かれ、それぞれのグループで指導していただける大変有意義なものである。本年度は、高校の顧問4名が参加させていただいた。昨年私は中学校で水泳部顧問であったため、石川県弓道連盟の推薦という枠で参加させていただき大変に有り難かった。本年度は正式な部活動顧問という立場で参加させていただくことができた。



握革, 中仕掛などの実演 (久保田範士)

今回も範士・教士の先生方に気軽に質問させていただき、久保田範士の帯の下に手を入れ丹田の力具合を確認させてもらったり、冗談も言ったりさせてもらったが、現在四段（段級位に関係ないが）である私が、教員という立場でない限りこのような恵まれた環境に出会える機会はなかなかないと言っていい。教員という立場は非常に恵まれており、その環境を今後より生かし弓道発展にも微力ながら尽力していかなければいけないと感じる。

学校教員対象の研修会は、今回のもの以外にも8月に北信越地区では名古屋と京都で行われるものがあり、同じように範士・教士の先生が講師である。ただし、これは弓道部の顧問でないと参加できないため、ここ3年間は参加できなかったが、本年度高校へ異動し弓道部の顧問となったため参加することができた。

このような講習会を通して、日頃疑問に思っていることで、石川県でいろいろ聞いてみるが解決法が見つからないことに対しても、講師の先生方は解決につながることを自然な会話の中で答えてくれる。やはり、これまでの指導の経験や苦勞の積み重ねであろう。また、全国で同じように子どもたちを指導する仲間と知り合えることで、輪も広がっていくことも幸せを感じる。

石川県からの教員の講習会への参加が若干少ないという現状があるが、これは講習会の良さが伝わっていない現状もあるのかなと思う。今後少しずつでも良さが広まっていけばいいと感じる。また、研修会の中で宝達志水町出身で富山県弓道連盟会長で全弓連副会長の岡本仁先生が、中学校武道必修化の会議で、柔道、剣道以外の武道がその他と表記されていることに対し、その他の武道というものはない、弓道など他の競技も表記してほしいと発言されたことも聞いた。人育ての武道としてよりよい方向に向かうありがたい発言である。今後、私も弓道も通して微力ながら、人育てができるよう日々成長していきたい。

参加に関して多くの方々の協力をいただき、ありがとうございました。

報告者 七尾東雲高校 山田 敏寛 (宝達志水町弓道協会)